

# フードコード・ファクトシート #28

コードについて知っておくべきこと

WWW.HEALTHOREGON.ORG  
/FOODSAFETY

## OAR 333-150-0000、 チャプター2-401.11

(A) 本セクションの (B) に規定されている場合を除き、従業員は、むき出しになった食品、清潔な装置、キッチン用具およびリネン類、包装されていない1回使い捨て用品、またはその他の保護が必要な物品の汚染が結果として生じることのない指定エリアにおいてのみあらゆる形態のタバコ製品の飲食や使用を行うものとします。Pf

(B) 食品に携わる従業員は、以下に起因する汚染を防ぐような方法で容器が取り扱われる場合、蓋や封がされた飲み物の容器から飲み物を飲むことができます。

(1) 従業員の手。

(2) 容器。および

(3) むき出しになった食品、清潔な装置、キッチン用品およびリネン類、包装されていない1回使い捨て用品。

### 公衆衛生上の理由：

食品を介した疾患の伝染の可能性を最小限に抑えるために、割り当てられた職務を行う食品に携わる従業員によって、適切な衛生上の慣行が遵守される必要があります。食品調理場での従業員による食事や飲料の摂取は、指を口や鼻に入れたり触れたりすることにより、手や食品、清潔な機器、調理器具、使い捨て用品を汚染する可能性があるため、禁止されています。

一部の調理エリアの温度が高すぎると、労働者が脱水状態となり、病気のリスクが伴って、労働者が取っ手やストローを使ってしっかりと蓋がされた容器から飲み物を飲む場合があります。飲み物の容器は、手や調理エリアの汚染を防ぐために注意深く取り扱われる必要があります。

## 従業員の飲み物カップ

フードサービス従業員は、しっかりとフィットする蓋やストローまたは取っ手を使って閉じられた飲み物の容器から飲み物を飲む場合があります。このことは、食品の取扱者が注意深く、手、キッチン用具、装置、食品の汚染を防止する場合には許可されます。

個人の飲み物は、指定のエリアでのみ補充および消費するようにし、疾患を引き起こしうる、唾液に存在する細菌の伝播の可能性を最小限に抑えるべきです。

蓋や取っ手またはストローは、手と唾液の間にバリアを作ることで食品を安全に保つのに効果的です。しかし、こうしたカップを適切に使用しないと、

手が汚染し、最終的には食品が汚染されてしまう可能性があります。

口が飲み物の容器に触れる部分には触れないようにするか、手を洗ってから食品やその他の食器接触表面に触れるようにしてください。

しっかりとフィットする蓋や取っ手またはストローに加えて、再利用可能な飲み物容器を手入れの行き届いた、洗浄しやすい状態で使用する必要があります。キッチンまたは調理エリアで飲み物容器を使用する前に、必ずシフト間、あるいは手や表面が接触することで容器が汚れたらすぐにカップをゆすいで除菌するようにしてください。

許可される使用：蓋 + 取っ手、または蓋 + ストロー



(常時、スライドして蓋が開いている状態)

(常時、ストローがささっている状態)

許可されない使用：

